



学生生活 Campus SEIJO

学友会活動振り返り特集号

No.225



CONTENTS

学友会活動の1年間を振り返ろう	2~5		
学年末定期試験について	6~7	成城散歩 Vol.8	16
<small>試験に関する注意 試験が受けられなかった場合</small>		レベルの高い大学	
就職活動支援	8~11	クラブ通信 ~スポットライト~	17
成城祭2009 ~Memory~	12~13	女子バスケットボール部/マスコミ研究会	
第60回四大学運動競技大会結果報告	14~15	Campus Seijo News	18~21
		Campus Seijo Information・編集後記	22~24

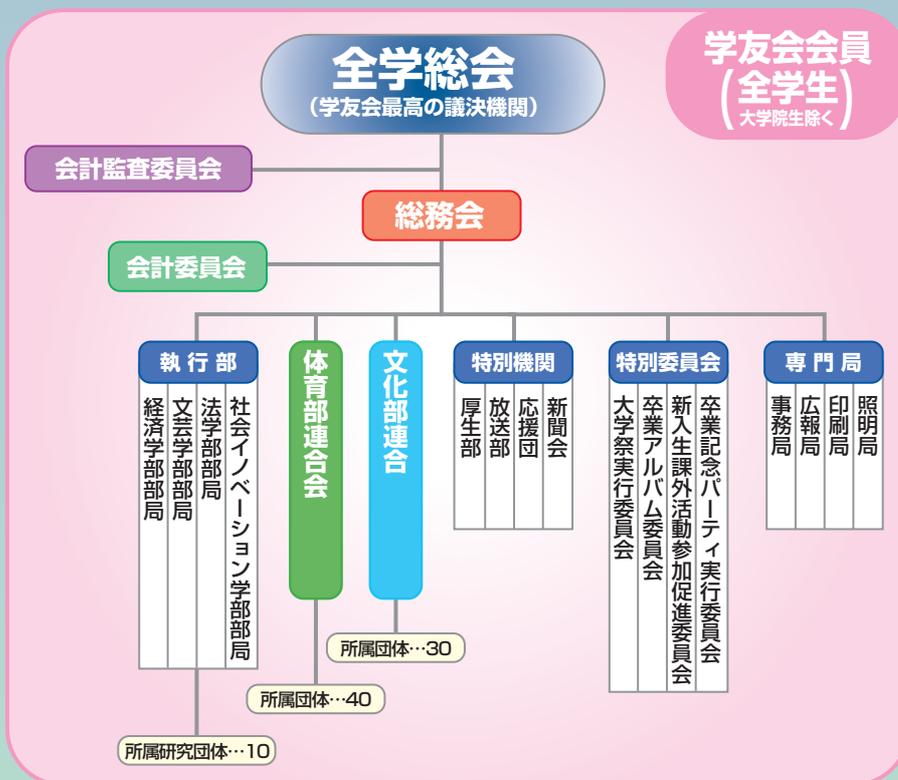
学友会活動の1年間を振り返ろう

成城大学学生の皆さんは“学友会”というものをどの程度ご存知でしょうか？おそらく半数以上の学生諸君がそれを十分に理解していないと思われます…。簡単に言えば中学校や高等学校にある“生徒会”に相当するものです。アメリカ合衆国第16代大統領のエイブラム・リンカーンがこんなスピーチをしたことは有名です。～人民の 人民による 人民のための 政治（政府）～ …そう、～成城大学生の 成城大学生による 成城大学生のための活動（組織）～なのです。では、この組織（学友会）はどのようなメンバーで構成されているのでしょうか…。実は、今、この行を目にしている成城大学学生、あなた自身なのです。学友会会員（学友会の構成メンバー）は成城大学に在籍している学生全て（大学院生除）で構成されていて、成城大学に入学した時点でみなさんは必然的に学友会の構成メンバーなのです。

学友会会員には学生生活を送るにあたっての生活環境の改善や課外活動（部活動）環境の向上など、学生にとって有益となる要望や提案・検討をする権利があります。ただ、これらの課題についてまるで烏合の衆かのように全会員が好き勝手に集まって話し合いをしているわけではありません。当然、それでは物事に纏まりがつかませんよね。そこで、総務会議長・副議長、会計委員会委員長、各学部部会の総務・副総務、文化部連合総務・副総務、体育部連合会委員長・副委員長といった各下部団体（下の組織図参照）の主要メンバーにて“総務会”という組織が構成され、この組織が中心となって会員からの問題提起、要望内容について解決策の検討と関係各署調整を実質的におこなっているのです。会員からの要望事項は随時受け付けられており、受理されたものは最終的に“総務会”にて取り纏められ、今後テーマ化して改善活動を実施していく項目かどうか6月に開催される全学総会にて全会員の承認を得るわけです。

学生生活における自身の環境改善に対して「誰々がやってくれないから…」という人任せで後ろ向な姿勢で臨んでいることは大きな過ちです。「こうしたい！ああしたい！こうだったらいいな…」といった希望・要望は自ら提起し、そして解決策を自ら検討・提案することが物事を良くする近道なのです。…とはいっても何かを変えることは簡単ではありません。たとえば思い通りの結果が得られなくても、挑戦したことで「挫折」、「自信」といった次に繋がるかけがえのない財産を得られるでしょう。ここで肝に銘ずるべきは自身の権利の主張に走らないことです。嫌なことから逃げて挑戦することを忘れない、そんな学生生活を送りましょう。

そう、これは ～成城大学生の 成城大学生による 成城大学生のための活動（組織）～ なのです。



成城大学学友会組織図

1年間学友会組織を支え、成城大学生の為に精力的に活動を続けてきた総務会議長、文化部連合総務、体育部連合会委員長の御三方に1年間の活動を振り返ってのコメントを頂いたのでご紹介します。

学生の要望は力の源です

平成21年度総務会議長

小林 龍太 (文芸学部3年)



初めまして、総務会議長を務めている小林龍太です。総務会について知っている学生の方はあまり居ないかもしれませんが。総務会とは成城大生の要望に応え、生活改善を行う、言わば生徒会のような組織です。あまり表に出ず、部活動に関与していない方々との接触も要望書しかないのでは、馴染みがないと思いますが、しっかりと活動を行っていますので、この機会に知っていただけたらと思います。

さて、私の学友会での一年間の活動は色とりどりでした。まず私は総務選挙の公約に「駐輪場の改善」を掲げました。駐輪場利用者の一学生として、また昨年度副総務を経

験していた私は、客観的に一つの学内の問題として両方の観点からこの公約を掲げました。その公約も一年かけてやっと成し遂げたと思っている反面、より改善できる方法がまだ存在しているのではと日々悩んでいます。かつ、一年前の通路に溢れていた自転車の数が現在ほぼ無くなっている状態を見ると、協力して下さった学生部の方々や整理員の方にはただ感謝するのみです。駐輪場使用者といった限られた範囲なのかもしれませんが、この活動が少しでも学生の救いになっていることを考えると、総務会の活動に誇りを持つことも出来ました。

喫煙所に関しても毎年掲げている目標なのですが、喫煙者と非喫煙者の折り合いをつけることが難しいと改めて感じました。あちらを立てればこちらが立たずといったところですが。喫煙所に関しては正直今年に解決は厳しいと感じています。しかし、徐々に改善していく方向です。喫煙所の問題は急に解決することは難しい問題です。私の一年間では解決できない問題があることも痛切に感じ、学生の代表といえども、自分も未熟であることを感じました。



整然となった第一駐輪場



日々、様々な課題に取り組みました

その他にも様々な要望を学生からいただいています。例えば、図書館脇の通路である石畳の間が現在埋められています。学生の要望に暗くなると歩きづらく危ない、といった意見が書かれていたことにより成されたものです。他にも三号館ホールや一号館フロアに時計が無いことを指摘してくれた学生もいました。このように、施設を利用している学生の立場から見る危険である場所や不便な点を、要望に書いていただくことによって総務会だけでなく、学生全員で大学を改善していくといった心持ちにもなることが出

来ました。

このように、毎日成城大学を良くすることを考え、日々奔走する一年間は後にも先にも一生経験することが無いと考えられるため、私にとって貴重な財産となっています。しかし、一年を顧みると、私一人では何も成し遂げていないことも非常に感じます。私の周り12人の総務会員や他団体、及び学生部の方々、そして一番重要である学生の皆様の要望など、周りの惜しみない協力によって総務会議長である私が成り立っていると考えています。

私の一年間の学友会活動は非常に充実したものでした。様々な挫折や苦悩も経験し、それを乗り越えると同時に自分がスキルアップしたことも目に見えて分かりました。自分が成長することにより、学生を救うことが出来る幅が広がる。これほど両者にとって得になる活動は他には無いと思います。この一年間は一生の思い出に残ること、かつこれから社会に向かう私にとって大事な経験になると思います。月並みな台詞となってしまっていますが、「楽しかった」といった表現が、一番私の一年間を表していると思います。

平成21年度文化部連合本部総務としての1年を振り返って

平成21年度文化部連合総務

石川 潤 (経済学部3年)

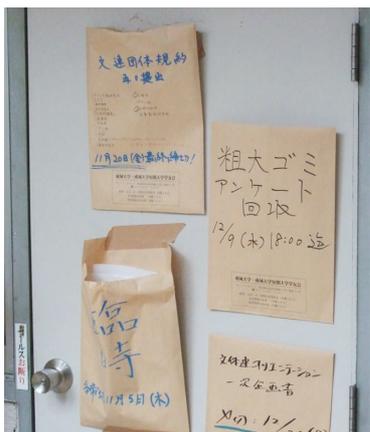
(将棋同好会所属)



昨年の12月の文化部連合総会を経て、平成21年度文化部連合本部の総務として活動してまいりました。私自身も将棋同好会に所属し、文化部連合本部の本部員として1年時から少しずつ業務に関わってまいりました。最初は文化部のさらなる発展といっても、特に意識はできず、総務になるまでは自分が文化部の発展の主体となるべく活動することの自覚もありませんでした。しかし、総務に任命を受けて他の団体と関わっていくうちに次第に文化部連合全体がさらなる発展をしていくにはどのようにすればいいか自然と考えるようになりました。そして、こちらが行う各イベント等で各団体の要望をまとめ、団体それぞれが個々に活動を行うのではなく団体間の連携を増やし、文化部連合全体の利益となるように活動してまいりました。自分の中で特に強く印象に残っていることは、学友会総務会における活動、2月のリーダーズ・サミット、六月祭でした。

総務会においては、文化部の為のみならず全学生の為に、文化部連合本部、体育部連合会本部、執行部の総務・副総務で話し合いをし、成城大学の学生全体の利益獲得のために努めてまいりました。最初に文化部連合の発展のみを考えていた自分にとって、文化部連合の発展だけでなく学生全体の為であるということに非常に重みがあり、文化部連合本部総務としての責任を改めて感じました。改めて責任を感じることができたということはそれまで以上に活動に真剣に取り組むことを考えられた機会でありその後の活動のみならず、私の人生において非常に勉強になりました。

2月のリーダーズ・サミットは文化部連合本部と所属団体、また所属団体同士がさらに交流を深めるために開催しました。今年度のリーダーズ・サミットのテーマを「協力関係の強化」とし、1年間の方向性を考える1つの指標となるよう各団体にも積極的に参加して頂き、運営側としてもより発言をしやすいように動いてまいりました。リーダーズ・サミットでの発言・部活同士の意見交換が本部の活動、また各団体の活動に大きく影響を与えたと思います。私にとってもここでの発言・意見交換によってさらなる発展のための具体的なイメージができるようになり、活動に対しさらなる積極性を持つことができるイベントでした。



この扉の向こうで活動しています

今年度活動をしていく上で多くの困難がありました。書道愛好会が書道同好会に昇格する等、目に見えて文化部の発展を感じる部分もそれ以上に多くあり非常に嬉しく思います。

平成21年度文化部連合本部総務としての役務はまもなく終わりますが、この1年間非常に充実し、有意義な学友会活動を行うことができたと思っております。最後になりますが今まで協力していただいた皆様方にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。



活動しやすいように様々な帳票を整理しています

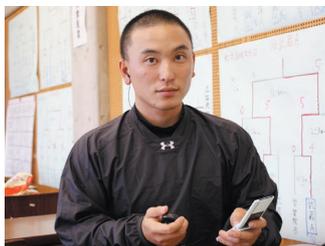
六月祭は30団体もの文化部が所属する文化部連合本部のイベント。各々の特色を出しながら日ごろの活動を発表し、他学生への理解を深めるとともに文化部連合という1つの組織にまとまっていることをお互いに実感できる機会でもありました。イベントの告知等を積極的に行うことで、自分の所属する団体のみならず文化部全体をアピールし、またこの六月祭というイベント1つが成城大学そのもののアピールとなることを実感してまいりました。さまざまな催しを展開する各団体をまとめることには多くの苦勞もありましたが、様々な方のご協力により団体のまとまりを身近に感じることができ、成功に収めることができました。

体連をふり返って

平成21年度体育部連合会委員長

谷田部 大地 (法学部4年)

(硬式野球部所属)



ふと、思い起こせば妙な運命の巡り合わせである。

申し上げにくいことではあるが、当初はそれほど学友会活動なるものに興味は持たず、とりあえず野球部予算のために体育部連合会に籍を置く者であった。

状況が変わったのは寒さ残る春先であった。幹部交代を目前にして人員が足らず、同期からの要請もあり委員長の椅子に腰を下ろしたわけである。引き継ぎ資料も数少なく、先代委員長の活躍もうろ覚え、まさに右も左もわからぬ状

況で体育部連合会の委員長を務めるというのは大変なものである。それでも元より人前で、それも大勢の前で話すことを好き好んでやってきた人間であるから、大概の業務には支障をきたさなかった。体連総会や主将会、応援団団長といったものである。他の一切合財はデキの良い副委員長二人に支えられたからこそで、彼女らの助言を元にして行動して委員長らしくふるまって見せた節がある。裏方の仕事の多くを引き受けてくれた彼女らには感謝してもし切れない。あの二人がいなかったらと思うと、血の気が引く。

体育部連合会の委員長とは聞こえはよろしいが、事実はこのようなもので、これ以上書き連ねて良いものが、自分でも少々判断しかねるところだ。さて、提言として書き連ねたいことであるが、このような役職をこなしていく中で思うことがあった。それは学友会活動、組織というものの認知度や存在意義でさえも、実際に学友会員であるはずの学生に意識されていないということだ。学友会に従事する者と一般学生との大きな意識の隔たりがあるというのを痛感させられる。それは非常に残念なことであり、悔しくも感じる。自分のような者はさて置いても、それ以外の体育部連合会の幹部や局員は非常に良くやっていた。体連の仕事に携わった理由は人それぞれであるが、各部活動によっても体連本部員となった部員の立ち位置には隔たりがある。それは本部員のモチベーションにも大きな差を生みだし、結果的に体連をやめたいと思う者や、過去の自分のような幽霊本部員の発生の一因にもなる。

就任当初はこの状況の改善にも尽力しようと考えたが、今年は四大学運動競技大会が本大学で実施された関係で、そちらの業務に忙殺されてしまった。これは来年以降の課題でもあると思っている。

それと、学生生活を享受するにあたって裏にはそれを支える人々がいることを、学友会員である学生は忘れていないだろうか。恩着せがましく発言するのはよろしくないが、体連を含め学友会に従事するすべての学生にもっと理解と感謝をするべきではなかろうか。例えば四大戦運営の陰には体連がある。夜遅くまで会議し、徹夜で対策会議を行い、常に仕事におわれる者もいる。その苦労を足蹴にするような発言や行動をする事は不愉快でもある。

さて、総括といこう。今年の体育部連合会には良い人材がいたと思う。二大女傑、副委員長はよく放蕩委員長を支えてくれた。各局局長は自局のエキスパートであった。彼らの仕事ぶりには頭が下がるばかりである。本部員は良く働いた。真にもって天晴れな連中である。全員の活躍により今年も体連は無事に一年の仕事を終えられたのだ。

来年の体育部連合会の委員長はよく仕事をする人物になってくれることだろう。普通にするだけでも先代である自分よりも優秀な人材と見えるはずである。去年の今頃、数年ぶりに体育部連合会に出てみれば、自分は委員長になることになったのだ。

光陰矢の如く、委員長としての1年は過ぎ去った。恐らくは過去数十年の中で最も妙な委員長であっただろう。それもまた良し。類稀なる優秀な幹部・局長に支えられ、無事に任期を終えられ、四大戦を終えられたことを光栄に思う。幹部・局長の諸子、そして後輩諸君に感謝する。

学年末定期試験について

～一年間の勉強の成果が問われます～ 実力を発揮できるよう健康にも留意を～

実施期間：平成22年1月18日（月）～30日（土）

試験時間割掲示日時および場所：1月9日（土）午前9時／1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板 《教務部》

試験に関する注意

～以下の注意事項をよく読み、各自健康管理に十分留意し試験に臨んで下さい。～

① 試験に関する連絡は、掲示で行います。

掲示したことは、学生諸君が全員知っていることとして扱われますので、常に1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板を注意して見て下さい。

定期試験時間割は、パソコンのホームページでも閲覧（携帯不可）できますが、あくまでも補助として利用して下さい。

時間割変更・試験の参照許可物などの情報は、1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板にて学部ごとに行います。

② 受験できる科目は、履修登録している授業科目のみです。

間違いのないよう、必ず各自、履修科目をCampus Square for Webの履修状況で確認して下さい。

③ 試験時間は原則として60分です。

科目によって、60分以外で実施されることがありますので、試験時間割表で必ず確認して下さい。

④ 試験場には定刻までに入室して下さい。

試験開始前に、説明・注意などがある場合がありますので、時間に余裕を持って入室するよう心がけて下さい。

遅刻者は、試験開始20分以降は入室を認めません。

また、試験開始後30分以内に退室することはできません。

定期試験時間割

1時限	9：15～10：15
2時限	10：30～11：30
3時限	11：45～12：45
4時限	13：30～14：30
5時限	14：45～15：45
6時限	16：00～17：00
7時限	17：15～18：15

⑤ 学生証は受験時も必ず携帯して下さい。

試験場では、本人であることが確認できるよう必ず学生証は顔写真側を表にして机の右上に置いて下さい。

⑥ 座席指定の教室。机の上に番号札が記されている321、322、008の3教室は座席指定です。

入室の際に、入口で係に学生証を提示して、座席番号カードを受け取り、該当番号の席に着席して下さい。また、机の上に「着席不可」のシールが貼られた席には着席できません。

⑦ 携帯電話・PHS等の通信可能な機器は、必ず電源を切ってから入室して下さい。

学生証・筆記用具・持込許可参照物以外は、カバン等に収納して下さい。また、携帯電話を時計として代用することは禁止です。

⑧ 持ち込み参照物（試験時間割と同時に、許可された科目を発表します）

「ノート」については担当者により「自筆ノート」と指定される場合があります。また、「六法」については特別な指示がない限り、判例・解説付きのもの、書き込みがあるものは持ち込み禁止です。

⑨ 答案用紙の氏名欄および出席カードは原則としてペン書きです。（鉛筆不可）

無記名の答案は無効です。

⑩ 答案用紙の試験場からの持ち出しは厳禁です。

⑪ 不正行為をした者は学則に基づき、懲戒処分が下され、告示されます。

試験が受けられなかった場合

不測の事故または病気などのために試験が受けられなかった場合には、「追試験受験願」を提出することができます。（「追試験受験願」提出資格を参照）

この願書は、学生部またはキャリア支援部を経て、教務部学務課に提出しなければなりません。この手続きで受験資格が認められたことを受けて、教務部学務課が、授業科目担当者に追試験実施の有無を問い合わせ、追試験実施の回答のあった科目についてのみ試験を実施します。（追試験受験が認められない場合もあります。）また、1科目につき1,000円の受験料が必要です。

「追試験受験願」提出要領

「追試験受験願」提出資格

欠席理由	必要書類など	経由部署
1. 病気およびケガ	診断書	学生部
2. 忌 引	会葬礼状・死亡証明書等	学生部
3. 交通機関の遅れ	遅延証明書	学生部
4. 就職試験当日 (就職にかかわる資格試験も含む)	出席証明書：用紙はキャリア支援部で配布	キャリア支援部
5. その他	厚生補導委員会および教務委員会で正当と認められた事項	学生部

※病気などで、本人が受験願を提出できない場合は、代理人による提出を認めます。ただし代理人は「追試験受験願」「必要書類」「身分証明書」「委任状」を教務部学務課に持参して下さい。

① 左記の提出資格を確認の上、必要書類を持って、経由部署に来室し、「追試験受験願」の用紙を、欠席した受験科目数分受け取って下さい。

② 受け取った用紙に、必要事項を記入の上、経由部署に提出し、承認印を受けて下さい。

③ 承認印を受けた「追試験受験願」を2月1日（月）正午までに教務部学務課に提出して下さい。

よくある質問 FAQ1

「学生証を忘れてしまった！」
「でも、テストが始まってしまう！」
「どうしよう！」

**すぐに、学生部に来て下さい。
受験許可証を発行します！**

家を出るときに、学生証を確認しましょう。

よくある質問 FAQ2

「電車が遅れて遅刻した！」

試験開始20分以内の遅刻なら、受験できます。それ以上の遅れになるようなら、受験できないので、最寄りの駅で、遅延証明書を必ず受け取って、追試験の手続きをして下さい。ただしバスやタクシーの場合、遅延証明書は発行されません。時間に余裕を持って来て下さい。

よくある質問 FAQ3

「寝坊して試験を受けそこねたんですけど…」
「時間割を間違えたんですけど…」
「追試験を受けられますか？」

駄目です！ 理由になりません。

そういうことが起こらないよう十分注意して下さい！
時間割や教室の変更がある場合もあるので、必ず掲示を自分の目でチェックしましょう！

よくある質問 FAQ4

「六法にメモ書きをしてあるのですが…、消さないとカンニングになりますか？」

カンニングとみなされます。

その他、不許可参照物を、机の上に置いておくことも不正行為とみなされます。

必要のないものは、カバンの中に入れましょう。

就職活動を控えた学生の皆さんへ

新しい年を目前に控え、本格的な就職活動を控えた学生の皆さん、準備は進んでいますか？筆記試験対策も自己PRも準備万端という方もいるとは思いますが、少し乗り遅れたと感じている方も焦って良い結果が生まれることはありません。この冬休みというまとまった期間を最大限有効に使えるよう、今からきっちりと計画してください。

すでに早い段階から着手してきたこととは思いますが、あらためてここで次に挙げる3点について、冬休み期間中に、自分自身のまとめを仕上げておきましょう。

①自己分析と自己PR 自分自身のことがよくわかっていなければ、説得力を持って相手に「自己PR」を伝えることは決してできません。自己分析とは、これまで自分が「何に力を注いできたか」そこから「何を得たか」、それによって「これから何をしたいのか」などについて具体的に考えていく作業です。自分自身のことは自分が一番わかっているつもりでも、自分自身を客観的に分析することは、意外と難しいことです。自己分析を行うにあたり、家族、友人、先輩などにアドバイスを受けることで他人の目に映る新たな自分自身が見えてくることもあります。

自己分析の代表的な作業は、「自分史を作成する」「自分の価値観を知る」「自分の長所や短所を書き出してみる」等、様々なアプローチの仕方があります。

例えば、「自分史」は、幼少時代から現在に至るまでを振り返って書き出してみることで、自己PRにつながる自分の興味、価値観、強み、弱みの一貫した傾向が自ずと見えてくると思います。

また、自己PRを考える上で、自分が学生時代にどんな実績や結果を出したかをアピールすることも大切ですが、結果を出すまで自らどのように考え、どのように工夫や努力をして取り組み、またその結果から何を心得、それを今後の自分にいかにして活かしていきたいのかという「過程」を表すことも大切なことです。

こうした点を振り返り、自分の考えをまとめることで、企業から、「自分はどのような人間でどんな仕事がしたいのか」、「どんなことに熱意をもって努力してきたのか」、などについて問われたときに、具体性をもって答えられるようになります。

②筆記試験対策 採用試験において、大部分の企業が「筆記試験」を採用しています。SPI2や一般常識試験については、とにかく問題に慣れるしかありません。試験対策の第一歩として、まずは「どのような問題が出題されるのか」、「自分の弱点はどこか」を知ることが大切です。自分の得意な部分や苦手な部分を十分に理解したうえで対策をとっていくと、効率が良いと思います。多くの問題集や対策本が市販されていますので、自分に合ったものを選び、繰り返し練習してください。

SPI2は、「迅速性」と「正確性」が求められます。キャリア支援部主催の「SPI2／一般常識模試試験&フォローアップ講座」や「SPI対策講座」に参加した方もいらっしゃると思いますが、各種就職情報サイトでも、インターネット上で模試試験を体験することができるので（ex.リクナビ・マイナビ）、ぜひ利用して時間や試験の感覚をつかんでおきましょう。

③業界・企業研究 皆さんは「B to B」、「B to C」という言葉を知っていますか？これらの言葉は電子商取引の形態を表すビジネス用語ですが、「B to B」は企業間取引（Business to Business）、「B to C」は企業と一般消費者間の取引形態（Business to Consumer）を意味しています。皆さんがテレビコマーシャルで見たり、サービスを利用したり、商品を買ったりする企業はいわゆる「B to C」の企業がほとんどと言えます。しかし、現実の市場取引の多くは「B to B」の企業が占めているといわれている中で、どれほど業界や企業についての知識がありますか？業界・企業を表面上から見たイメージや憧れだけで選んではいませんか？企業のホームページを見ただけで、十分にわかったような錯覚に陥ってはいないでしょうか？

しかし、知らない業界を研究するには、きっかけがないと、なかなか関心を持たないものだと思います。そこで、キャリア支援部では、広い視野を持って、幅広く仕事や業界・企業に目を向け、自身の可能性をさらに広げてもらえるよう、様々なイベントを開催しています。10月から11月にかけては、様々な業界を知るきっかけとして「業界・企業研究セミナー」を開催しました。また、11月には「就職フェア」や「OB・OG懇談会」を開催し、社会人との「本音のコミュニケーション」を通して、「働くこと」への意味を身近に感じてもらえる試みを実施しました。

そして、2月上旬には、「学内合同企業セミナー」を開催し、幅広い業から多数の企業にお越しいただきます。これまで知らなかった業界や企業を知る絶好の機会です。実際に話を聞いてみて、初めて気づくことや、自分の価値観に合った業界・企業との新たな出会いがあるかもしれません。ぜひ積極的に参加してください。（※詳細は下記参照）

また、積極的にOB・OG訪問を行い、卒業生に限らず、実際に働く方の話をより多く聞くなどして、あなた自身の五感を使って生きた情報を収集してみてください。ネット上で横行する根拠のない噂や、友達からのまた聞きの情報などに惑わされないでください。こうして実際に自分の足を使って情報収集を地道に続けてきた方ほど、就職活動で成功を収めているものです。

これから学外でも多くの企業説明会や合同セミナーが開催されます。本来の学業との両立に困難を感じる時もあるかもしれませんが、効率よく情報収集が出来るように、今から実行計画を立てておきましょう。



今年度の就職フェア～OB・OG懇談会にて～

学内合同企業セミナーについて

キャリア支援部では、平成22年2月1日（月）から2月5日（金）までの5日間、「学内合同企業セミナー」の開催を予定しています。

今年度も、幅広い業界より多数の企業にお越しいただきます。参加企業に関しては、キャリア支援部掲示板やCampus Square for Web等で随時お知らせいたします。

内容としては、①採用担当者が参加学生に企業内容を説明し、②学生からは、会社の事業内容や具体的な仕事、社風や求める人材、採用方法についてなど、質疑応答ができるセミナーとなっています。

企業研究において、採用担当者から直に話を伺えるチャンスは大変貴重です。この時期は、学外においても企業の合同説明会は開催されていますが、他大学の学生も多数参加するため、じっくりと個別に話を聞くことが難しいことと思います。学内で行われるという、この絶好の機会を利用して生きた情報を入手してください。また、このセミナーに参加する企業は、本学の学生を採用したいという意向を持っていることは言うまでもありません。

なお、参加希望者は、当日、直接会場にお越しください。時間内の入退場は自由です。事前予約は必要ありません。ぜひ積極的にご参加ください。なお、詳細が決定次第、再度、お知らせいたします。



昨年度の学内合同企業セミナー

同窓会名簿の閲覧について キャリア支援部では、OB・OG訪問の参考のために、同窓会事務局が発行している「成城学園同窓会会員名簿」ならびに、企業側から提供されている「OB・OG名簿」を用意しています。閲覧希望の方は、「同窓会名簿・OBOG名簿閲覧希望カード」に記入のうえ、申請してください。名簿は、キャリア支援部事務室でのみ閲覧が可能です。事務室外への持ち出し及び複写はできません。なお、閲覧をしている間は、学生証をお預かりします。OB・OG訪問の際の注意点などについてもキャリア支援部でアドバイスをいたします。

「求人NAVI」(求人検索システム)について

「求人NAVI」は、企業から成城大学に届く求人を検索できるシステムです。本学では、昨年12月からこのシステムを導入し、スピーディーに最新の求人を公開することが可能となりました。「セミナー案内」や「キャリア支援部からのお知らせ」等の情報も確認できます。毎日求人が更新されますので、就職活動年次生は、定期的にチェックしてください。学内はもちろん、学外からもログインして利用することが可能です。なお、「求人NAVI」内の「進路希望登録」を入力していただければ、履歴書を無料でお渡しします。詳しい「求人NAVI」の使い方については、キャリア支援部で配布している「使用マニュアル」をご覧ください。

就職相談について

キャリア支援部では、学生の皆さんの就職相談を事前予約制で受け付けています。まずは、キャリア支援部事務室の受付カウンターで「相談申込カード」に記入していただき、ご希望の相談日時と、簡単な相談内容を申し出てください。提出いただいたカードをもとに、相談内容に適した職員を選び、面談日時を決定しますので、指定された日時にお越しください。

なお、相談内容は、進路に関する相談、エントリーシート、模擬面接など、何でも結構です。一人一人じっくりとご相談に応じますし、相談内容については守秘義務を守ります。安心してお気軽に相談にお越しください。

なお、相談利用時間は、平日は18時00分まで、土曜日13時00分までとなっていますので、ご了承ください。

窓口開室時間(事務室 資料室ともに)

平日 8時30分～18時00分

土曜日 8時30分～13時00分

※夏季・春季期間中は変更となります

3年生の皆さんへ

学年末試験が終わると、いよいよ本格的な就職試験が始まります。キャリア支援部では、2月から模擬面接や就活関連講座なども開催する予定ですので、年明けも引き続き、キャリア支援部から発信される情報をチェックしてください。

エントリーシートや面接など、就職試験全般において画一的な「正解」というものはありません。学生個人の個性があるように、採用側にも個性があるのです。

就職活動が進むにつれ、思うように運ばなくなることもあるかも知れません。そんな時は自分を責めたり、一人で悩んだりしないで気軽にキャリア支援部に相談に来てください。みなさんの就職活動をスタッフ一丸となってサポートします。

4年生の皆さんへ

厚生労働、文部科学両省が11月19日まとめた発表によると、2010年春卒業予定の大学生の就職内定率(10月1日時点)は62.5%で、前年同期を7.4ポイント下回っています。これは、本調査を始めた1996年以降で3番目の低さで、下げ幅は過去最大とのことです。このように不景気による企業の採用抑制を背景に、2003年頃の「就職氷河期」に匹敵する厳しい様相を呈しつつあり、急激に冷え込んだ雇用情勢の厳しさが、数字に現われる結果となっています。

このような環境の中、就職活動をする学生の多くは、テレビコマーシャルで放送しているような有名大手企業やインフラ関連の安定イメージのある企業に人気が集まる傾向が現われます。そのようになってしまうと、企業側の採用数に限りがあるため、満足のいく就職(内定)先を獲得することは難しく、自ら困難な就職活動が続けてしまう危険性もあります。

新卒で就職する企業とは、一生に一度の大切な出会いであり、多くの企業の中から少しでも自分に合った、たった一つの企業を見つけることは容易なことではありません。しかしながら、視野を狭めすぎてしまうと、自らの就職(内定)先への可能性を狭める結果となりますので、多くの業界や企業を自分の性格(考え)と照らし合わせながら、地道に活動することが大事なかもしれません。

こうした道のりを経て、晴れて進路先が決定した方は、キャリア支援部に「進路決定届」および「就職活動体験記」を提出していただいています。これは、文部科学省が行っている学生の進路調査に関連するもので、単に企業への内定決定者だけでなく、進学(大学院、専門学校など)、留学、不就職といった進路が決まった方にも提出していただいています。未提出の方は、至急キャリア支援部で所定の用紙を受け取り、提出してください。また、もしくは、「求人NAVI」の「進路報告登録」で進路を入力していただいてもけっこうです。なお、皆さんから頂戴した個人情報は、断りなしに第三者に公開することは決してありません。

そして、現在、就職活動が続けている学生も焦らず、着実に進めてください。今年度は、厳しい経済状況により求人数は減少しているものの、キャリア支援部にも引き続き求人情報が寄せられています。こうした求人情報は、「求人NAVI」で閲覧できますので、是非利用してみてください。さらに、キャリア支援部では個別相談によるサポートも実施しています。どうぞお気軽にお越しください。

なお、最近、就職難につけ込んだ詐欺まがいの事例も発生しているようです。また、昨年、多く報道された内定取消しが発生する恐れもあります。万が一、そのような被害を受けた場合には、速やかにキャリア支援部に申し出てください。

平成21年度学部別主要内定企業

企業名		企業名	
経済学部	NTTコミュニケーションズ株式会社	法学部	株式会社三井住友銀行
	トッパン・フォームズ株式会社		株式会社読売新聞
	ヤマザキナビスコ株式会社		三井住友海上火災保険株式会社
	株式会社JTBグループ		住友林業株式会社
	株式会社みずほフィナンシャルグループ		三井食品株式会社
	株式会社三井住友銀行		岡三証券株式会社
	株式会社三菱東京UFJ銀行		ノバルティスファーマ株式会社
	株式会社松屋		大和証券株式会社
	株式会社損害保険ジャパン		株式会社京王百貨店
	三井住友海上火災保険株式会社		株式会社伊藤園
	三菱UFJ証券株式会社		株式会社三井住友銀行
	住友林業株式会社		株式会社三菱東京UFJ銀行
	全日本空輸株式会社		株式会社りそな銀行
	大和証券株式会社		キュービー株式会社
	東京海上日動火災保険株式会社		西日本旅客鉄道株式会社
	東京地下鉄株式会社		東京海上日動火災保険株式会社
	東日本旅客鉄道株式会社		大日本印刷株式会社
日本生命保険相互会社	エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社		
武田薬品工業株式会社	日本生命保険相互会社		
野村證券株式会社	国分株式会社		
文芸学部	ライオン株式会社	社会イノベーション学部	KDDI株式会社
	株式会社JTB首都圏		あいおい損害保険株式会社
	株式会社アサツーディ・ケイ		株式会社JTBグループ
	株式会社バンダイナムコゲームス		株式会社テレビ東京
	株式会社みずほフィナンシャルグループ		株式会社みずほフィナンシャルグループ
	株式会社ワールドストアパートナーズ		株式会社三井住友銀行
	株式会社三井住友銀行		株式会社三越
	株式会社帝国データバンク		株式会社三菱東京UFJ銀行
	株式会社電通		株式会社船井総合研究所
	株式会社日本航空インターナショナル		株式会社日立製作所
	丸紅株式会社		株式会社博報堂
	三菱UFJ信託銀行株式会社		三井住友海上火災保険株式会社
	住友生命保険相互会社		鹿島建設株式会社
	全日本空輸株式会社		住友生命保険相互会社
	大日本印刷株式会社		新日本製鐵株式会社
	東日本旅客鉄道株式会社		全日本空輸株式会社
	日本生命保険相互会社		大日本印刷株式会社
富士電機ホールディングス株式会社	東海旅客鉄道株式会社		
本田技研工業株式会社	日本生命保険相互会社		
明治安田生命保険相互会社	野村證券株式会社		

※内定企業については、平成21年11月11日現在、キャリア支援部に提出いただいた進路決定届を基にしています。〈キャリア支援部〉

成城祭2009

11/1~3 成城祭開催！！

今年度も皆様のご協力のもと、成城祭を無事に終わらせることができました。今年度成城祭のテーマは『Memory』でした。このテーマは成城祭に触れた全ての方々にとって忘れられないくらい記憶に残る成城祭をつくるという意味も込めております。中庭イベントや模擬店・展示・発表など例年よりも増した盛り上がりにより、皆様にも楽しんでいただけたかと思っております。また、毎年行われているエコ活動においては学園全体で活動を推進することもでき、ゴミの分別も多くの方々が進んで行っていただいたこと非常に感謝しております。〈多くの来場者で賑わう中庭〉



年々、エコに対する意識向上を実感できること、嬉しく思います。様々な工夫を凝らした成城祭は、皆様にとって記憶に残ったでしょうか？成城祭によって何かを感じ、何かを得た記憶があれば、それを振り返った時何かの支えになると思います。その支えに私たちがなれたとしたら、いつまでも成城祭を記憶していただきたいです。また今年度楽しめた、感動した、という記憶やまた参加したいという思いがあるならば、是非とも来年度の成城祭に足を運んでください。私の忘れられない後輩たちが表現する成城祭は、必ず素敵なものになるはずですから。

最後になりましたが、成城祭を開催するにあたり多大なご協力をいただいた大学職員の皆様、近隣住民の皆様、そして当日大いに成城祭を沸かしていただいた参加団体の皆様に対しまして、厚く御礼申し上げます。

2009年度成城大学大学祭実行委員会 委員長 千野 陽太 (文芸学部3年)

11/1 開会式・前夜祭



〈前夜祭 中庭ステージにて〉

開会式・前夜祭

本年度の大学祭に先駆け、開会式、前夜祭が11月1日に行われました。開会式では、大学祭委員長、学友会総務会議長、清水学長・村瀬学生部長の挨拶などが行われ、大学祭の幕開けにふさわしい開会式となりました。また前夜祭では、「エキスパート部門」、「エンタメ部門」、「ダンス部門」、「バンド部門」の部門ごとにオーディションを通過した大学祭参加団体による趣向を凝らしたPRなどが行われ、華やかなステージとなりました。

11/2 Performance Event・女装コレクション・中夜祭

— Performance Event —

「KAMIYAMA」さんはパントマイムを披露してくだり、「Cure Rubbish」さんはバンド演奏を披露してくださいました。それぞれのパフォーマンスに会場は大盛り上がりでした。



〈Performance Event 中庭ステージにて〉



〈女装コレクション 中庭ステージにて〉

女装コレクションは学内から募集した女装に自信のある出場者が女の子顔負けの女らしさでお客さんを魅了しました。会場ではかわいらしい姿を見ようとたくさんのお客様が集まりました。

— 女装コレクション —

— 中夜祭 —

今年度の中夜祭のテーマは「Music Restaurant」でした。J-POPや民族音楽、アカペラ、ジャズなど幅広い音楽を演奏し、質の高い音楽料理でお客様をもてなしていました。



〈中夜祭 中庭ステージにて〉

第60回四大学運動競技大会結果報告



無限の可能性

第60回 四大学運動競技大会 実行委員長

鈴木 陽介

10月16～18日、成城大学にて第60回四大学運動競技大会が行われました。今年の我が成城大学は「Over The Limit」というスローガンを掲げ、四大戦に向けて気持ちを高めていきました。成城大学はもう何年も総合優勝を逃してきており、毎年優勝を勝ち取る大学との差は歴然です。成城の限界、総合優勝への壁を、戦う前から感じている人も多くいることでしょう。このスローガンには、「決して限界をつくるな。成城の学生一人一人に、壁を越えて行こうという熱い気持ちを常に持ち続けてほしい。」という想いが込められています。

昨年の成城大学は総合得点で三位と、一昨年から順位を上げることができました。さらに一般種目においては二位と、成城の可能性を強く感じさせる結果を生み、より一層このスローガンのもとで総合優勝を貪欲に狙って行きたい気持ちが強くなり、今年二月から、学生部、体育科と選手の強化対策を行ってきました。

今年の結果としては、正式種目は三位と、昨年からの順位を上げることができましたが、一般種目はまたしても、一位と僅差で二位に終わってしまいました。そして教職員種目は四位、総合得点でも四位と、大変悔しい結果となりました。

しかし運営する側の立場から見て、成城大学の一般種目で戦う学生の姿勢からは、本戦に出場したことに対する誇りも感じ取れ、その戦いぶりにとても胸が熱くなりました。また、正式種目で順位を上げることができたのも、各部の四大戦に対する想いが変わってきたことの表れではないかと思えます。

競技する一人一人の眼差しは、誰一人として限界を見据えているようには見えませんでした。そこから、成城の無限の可能性を感じ、来年以降、気持ち次第ですます飛躍できるであろうと確信しました。この四大戦は四大学の誰もが参加でき、大学という枠を超えて、大規模にわたり競技、応援、運営のできるところが大きな魅力です。成城の学生が、このような大会に参加できることに誇りを持ち、来年の61回大会こそは悲願の総合優勝を果たしてくれることを願っています。

一般種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球 D (男)	4	3	0	0
硬式庭球 D (女)	2	3	4	0
硬式庭球 D (混)	3	2	0	4
フットサル女子	1	3	2	4
サッカー	4	3	2	0
ソフトボール (男)	0	0	3	4
ソフトボール (女)	3	2	0	4
卓球 S (男)	1	1.5	0	2
卓球 D (男)	1.5	1	0	2
卓球 S (女)	1	1.5	0.5	2
卓球 D (女)	1.5	1	0.5	2
卓球 D (混)	1	1.5	0	2
軟式庭球 (男)	4	0	0	3
軟式庭球 (女)	3	0	2	4
軟式庭球 (混)	4	0	0	3
軟式野球	2	0	3	4
バスケットボール (男)	4	3	2	0
バスケットボール (女)	1	3	2	4
バドミントン (男)	3	4	2	0
バドミントン (女)	2	4	1	3
バレーボール (男)	0	4	2	3
バレーボール (女)	3	0	4	2
合計	49	40.5	30	52
順位	2	3	4	1

総合得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
総合得点	112.5	143	137.5	115
総合順位	4	1	2	3

正式種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
アイスホッケー	0	0	0	0
アメリカンフットボール	1	4	2	3
駅伝 (男)	1	4	3	2
駅伝 (女)	1	3	4	2
弓道 (男)	2	3	4	1
弓道 (女)	1	4	3	2
剣道 (男)	1	2	4	3
剣道 (女)	1	4	3	2
硬式庭球 (男)	4	2	3	1
硬式庭球 (女)	2	4	3	1
硬式野球	1	2	4	3
ゴルフ	3	4	2	1
サッカー	2	1	4	3
自動車	1	4	3	2
柔道	1	4	3	2
水泳	2	4	3	1
水球	1.5	1	2	1
スキ一 (男)	1	4	3	2
スキ一 (女)	2	4	3	1
漕艇	1	1.5	2	1
卓球	2	4	3	1
馬術	2	1	1.5	1
バスケットボール (男)	3	2	4	1
バスケットボール (女)	1	4	3	2
バドミントン (男)	3	2	4	1
バドミントン (女)	2	3	1	4
バレーボール (男)	3	4	2	1
バレーボール (女)	1	4	2	3
ハンドボール	1	1.5	2	1
ホッケー (男)	1.5	2	1	1
ホッケー (女)	1.5	2	1	1
洋弓 (男)	2	0	4	3
洋弓 (女)	3	0	4	2
ヨット	1	1.5	2	1
ラクロス (男)	2	3	4	1
ラクロス (女)	1	4	3	2
ラグビー	3	2	4	1
陸上競技	1	3	4	2
合計	63.5	102.5	107.5	63
順位	3	2	1	4

得点について 1位：4点、2位：3点、3位：2点、4位：1点

三大戦の場合…1位：2点、2位：1.5点、3位：1点

不出場校：1点（得点の背景が色付き表示）

教職員種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球	1	3	4	2
ソフトボール	1	4	2	3
バレーボール	3	2	4	1
合計	5	9	10	6
順位	4	2	1	3

「第61回大会は私たちがサポートします!!」

第60回大会では、昨年度僅か2点という差で2位に甘んじた一般種目で確実に優勝を勝ち取ろうと、例年にも増して早期から強化策を練った。その甲斐あって、学内予選では多数の強豪たちが名乗りを上げ、そして凌ぎを削り、精鋭たちが本戦へと駒を進めた。しかし、本戦大会では、他大学も優勝したいという思いは同じく、残念ながら武蔵大学に3点という僅差でまたしても2位に甘んじる結果となった…。とは言え、悲観する勿れ、昨年度43点だった一般種目得点も今大会では49点と大きく躍進した。来年度は学習院大学で開催される。着実に力を付けてきている一般種目で、確実に勝利を掴んで欲しいと願うばかりである。

本頁では、来年度の大会を企画・運営してくれる体育部連合会四大戦推進局のメンバーを紹介します。

来年度四大戦推進局の中心メンバー（左から）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 第61回四大学運動競技大会推進局長 | 長谷川雄太（男子ホッケー部3年） |
| 第61回四大学運動競技大会推進局員 | 松田 晃茂（剣道部2年） |
| 〃 | 末永 千尋（女子バレーボール部2年） |
| 〃 | 山田 麻優（ライフセービング部2年） |
| 〃 | 名塩 元彦（男子ラクロス部2年） |



今大会では正式種目においては3位と揮わなかったものの一般種目においては2年連続の2位と良い結果を残すことが出来た。しかし私達はこれで満足せず、なんとしてでも次大会で『一般種目優勝』をしたいという強い思いである。その為に成城大学が一つとなり、全員で勝利を掴もう！皆様の力が必要です！！

1. 今大会を振り返って
2. 第61回大会への意気込み
3. 共に戦う成城生にメッセージ



名塩 元彦

1. 1年間この大会のために準備してきたが大変だったけど、成功してよかったです。
2. この第60回大会の反省を生かして、次回は最高の大会にしたいです。
3. 絶対優勝!!



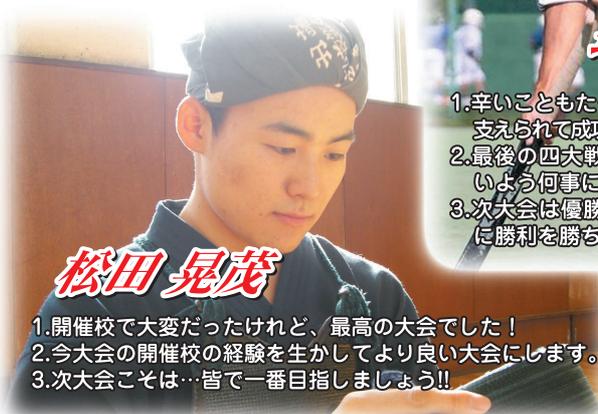
長谷川雄太

1. 辛いこともたくさんあったが仲間に支えられて成功させることが出来た。
2. 最後の四大戦なので悔いが残らないよう何事にも全力で頑張る。
3. 次大会は優勝にこだわります。共に勝利を勝ち取りましょう。



山田 麻優

1. 開催校ということで、怒涛の3日間でしたが、忘れられない60回大会になりました。
2. 今年の反省点も踏まえて、より良い、楽しい四大戦にしたいです。
3. ともに四大戦と成城大学を盛り上げましょう。



松田 晃茂

1. 開催校で大変だったけれど、最高の大会でした！
2. 今大会の開催校の経験を生かしてより良い大会にします。
3. 次大会こそは…皆で一番目指しましょう!!



末永 千尋

1. 開催校で大変だったけど、成功してよかったです。
2. より良い大会を目指します。
3. 次こそ優勝を目指して頑張らしましょう！

成城散歩

Vol.8



1号館教室

レベルの高い大学

平成21年4月に文芸学部教授として着任しました。所属は文化史学科です。これまで短期大学に勤務していましたが、私は高校・大学・大学院と成城学園で学び、学位論文も成城大学に提出しました。いわば成城学園に育てられた身です。それを承知して頂いた上で、学生の皆さんに敢えて言っておきたいことがあります。

私が大学に進んだのが昭和51年。それからしばらくしてある先生に言われた言葉が忘れられません。「君たちはとても人柄もよくて好きだが、もっとレベルの高い大学の学生と較べると、語学力と、授業を聞いてノートにまとめる力は格段に差がある」。入学試験の点数の他にこの二点が全く違うというのです。ましてや私は「下から」です。心にぐさりと突きさりました。

何とか語学をと思って、それなりに頑張りました。しかし、英・独・仏は当たり前。「何語ができるのか」という問いは、「英・独・仏の他に何語ができるのか」という意味だとわかりました。ノートについてはさまざまな機会に訓練しました。後に教師になってからは、学生諸君にそれを求めもしました。とても大切な能力だということはいくつもわかりました。

ところが同時に、それでいいのか、と思うようにもなったのです。語学の方はもちろん堪能な方がよいしその必要もある。しかしノートの方はどうなのか。人の話を大人しく聞いて書類にまとめるだけでいいのだろうか。教師としてみれば、授業の内容を学生がよく理解してきちんとノートに取ってくれる。一見美しい光景のようではある。しかし、果たしてそれは最上のことなのだろうか。

「それは違うのではないですか」「どんな根拠でそれがいえるのですか」「私はこう考えるのですが」。教室でこんな声があがればどんなにか素晴らしいことだろうと思います。考えてみれば、もうすでに本に書いてあること、ネットで調べればすぐにでもわかってしまうようなことを、もったいぶってわざわざ教室で話すことはない訳です。教師が学生を相手にし学生が教師を相手にするためにこそ、教室はあるのでありましょう。

少人数のゼミや演習でなくても、大人数の講義であっても、教師は、学生がどの位熱意や関心をもって教室に出て来ているかはよくわかるものです。授業というものは、教師だけでできるものではありません。教師と学生とで造り上げるものなのです。そのためには、教師が学生のことを省みずに授業を進めるのもいけません、学生も、ただ闇雲に発言しさえすればよいというものではないことはわかっていただけでしょう。発言の内容とタイミングの、それこそ「レベル」が問われます。慎重かつ大胆に、そして準備は周到に発言はなされなければなりません。とはいうものの、ここまで来ればもう立派なものです。こんな教室に出るのには、教師としても相当な覚悟が要りましょう。

「ノートにまとめる力」もさることながら、実はその先にそれよりももっと大切なものがあることがわかりました。「授業を造り上げる力」です。教師にとっても学生にとってもこの上なく身近な毎日の授業。これが教師にとっても学生にとっても記憶に残るものとなれば、それは、すべてに勝って無条件で素晴らしいことです。それこそ真に「レベルの高い大学」というものです。

もちろん、授業の他にも大切なことがあるでしょう。学生だって教師だってそれはそうです。学生の皆さんにしてみれば、課外活動もあれば学外での活動もあるでしょう。本当なら将来の生涯の伴侶だってそろそろみつきたい所です。しかし学生の皆さんにとって、属する大学の一員であることがそれこそ第一義である筈です。その部分の充実を目指すことは、何にも増して重要なことであるべきです。

私は、成城大学が真に「レベルの高い大学」になるためには、この方法しかないと思っています。いかがです皆さん。お互いに努力を重ねてそういった教室の風景を成城に定着させて、「レベルの高い大学」を造り上げてみるというのは。

(文芸学部教授 外池 昇)

女子バスケットボール部

こんにちは、女子バスケットボール部です。

私たちは1年間に、5月のトーナメント大会、6月の四大戦本戦、9月のリーグ戦大会、この3つの大会に参加しています。9月のリーグ戦では部の入替戦があり、現在4部にいる私たちにとって3部に上がるチャンスとなるととても重要な大会となっています。しかし、今年のリーグ戦では入替戦に行く事もできずに4部残留という不甲斐ない結果で終わってしまいました。この大会を通して感じた悔しいと思う気持ちと、反省や修正すべき点を決して忘れずに、来年度こそ絶対3部に上がる!! という強い気持ちで一致団結して、今から練習に励んでいます。

私たちの部活には代々先輩方から伝わっている「成城魂」という基本のスピリットがあります。この言葉には、粘り強く、決して諦めない、成城らしいプレイをして勝つという意味がこめられています。現在部員8人という少ない人数で活動している私たちにとってこの言葉は技術面や体力面よりもなによりも1番怠ってはならない部分となっています。



練習後の体育館

少人数なので練習メニュー等で制限されてしまう事も多いのですが、その分1人1人が責任感をしっかりと持つことができ、少人数だからこそチームワーク・絆を深めることができるので、厳しさや忙しさの中でも、とても楽しくて充実した大学生活をみんな送っています!!

練習日は月・火・木・金の17時からです。もちろん部員を大募集中なので、未経験の方、ブランクのある方、マネージャーの方でも大歓迎です!是非一度大学体育館まで来て下さい!部員一同心よりお待ちしております。

女子バスケットボール部主将：小林理美（経3H）



★上下お揃い☆



マスコミ研究会

こんにちは。マスコミ研究会です。巷では「マス研」と呼ばれています。マスコミ研究会と聞いて専門的な活動を想像してしまうかもしれませんが、そんなことはありません。実に様々な学部・学科の部員で構成されていて、マスコミに少しでも興味があれば誰でも入部することができます。

みなさんは「マスコミ」と聞いて何を連想するのでしょうか?新聞ですか?TVですか?

実は、あなたがパッと連想をしたそれこそが「マスコミ」なのです。勘の良い方はお気づきかもしれませんが「マスコミ」や「マスメディア」といった言葉には数式のようにイコールでつながれた正しい意味、答えなんてないのです。だからマス研では「マスコミ」という言葉にとらわれず、雑誌でも映像でも、自分の興味の赴くままに「自分のなかマスコミ」を形にしていく作業を第一に考えています。

先日は「成城生は空き時間を名古屋で過ごせるのか」をテーマに実際に名古屋まで行き、ひつまぶしを食べたりして帰ってくるという企画をやってみました。この企画ではマス研で初めての番組制作にも挑戦しました。部室でこっそり公開しているので、興味のある方は是非見に来て下さい。

あなたもマス研で、自分のなかで想像したまま終わっている「マスコミ」を具現化してみませんか?

人見知り大歓迎です。

マスコミ研究会部長：渡部 容平（文3E）



番組制作：空き時間で名古屋まで!!
行って帰ってこれるのか!?



第48回 成城レガッタ 開催



画：清水眞澄学長('07作)

12月6日(日)、埼玉県戸田オリンピックボートコースに於いて、体育部連合会主催・漕艇部後援の「第48回成城レガッタ」が開催されました。今年は39チームが出場し、男子・女子・混合の3種目に分かれて優勝を競い合いました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は日頃滅多に経験することのできない競技に夢中になっていました。

表彰式では学長の清水眞澄先生より優勝カップ、賞状ならびに副賞が授与されました。

～・入賞チーム～

種目	1 位	2 位	3 位
男子	チーム谷 (バドミントン部)	バドミントン部男子 (バドミントン部)	オギオン座 (剣道部)
女子	S.N.P.C3女 (新聞会)	高岡早紀スペース裸 (ONZE)	ACE (有志)
混合	ミヤケンファイターズ (E.S.S)	ミニハムず (ONZE)	森先生の弟子たち (セビア) (有志)



漕艇部主務：宮村さんの力強い開会宣言により開会しました。



初めてのボート体験でも大丈夫！
漕艇部部員が親切・丁寧に教えてくれます。
回数を重ねる度に上手くなります。



二戦目なのでメンバーの息もだいご合ってきました。この調子で優勝狙います！



横一線!! 熾烈な順位争い。最後まで勝者の行方がわからず選手も応援も夢中になっていました。



今回の大会を精一杯運営してくれた漕艇部の皆さん
(閉会式の最中です)



楽しい一日でした...



男子の部優勝
(チーム谷)



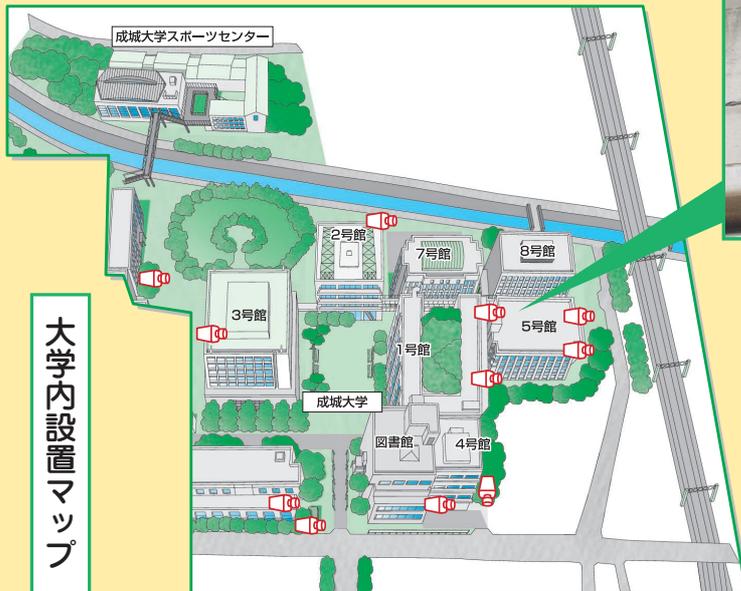
女子の部優勝
(S.N.P.C3女)



混合の部優勝
(ミヤケンファイターズ)

防犯カメラを設置しました

平成20年度に制定された「学校法人成城学園防犯カメラの設置及び運用に関する規程」及び「成城大学防犯カメラの管理及び運用に関する規程」に基づいて、防犯カメラを設置いたしました。防犯カメラの設置は、成城大学における学生、教職員及びその他入構者の安全確保を図ることを目的としています。なお、防犯カメラについては、その設置区域であることを明示するとともに、両規程のもと、成城大学の学生、教職員及びその他入構者の権利を不当に侵害しないよう厳格に運用しております。



カメラ作動中



防犯カメラ設置のお知らせ



防犯カメラ設置区域の明示

大学内設置マップ

第30回（2009年度）学長賞懸賞論文入賞者発表について

本年度は13編の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞1編・奨励賞2編が決定いたしました。表彰式が12月3日（木）に行われ、受賞者に賞状および副賞が授与されました。

優秀賞

『人が人を裁くとはいかなることか？ — 自己の良心と法令にのみ従う裁判 —』

文芸学部国文学科4年 中嶋 杏実

奨励賞

『「就職難」を考える — 抜け出せない就職難の社会的要因と個人的要因 問われる日本社会の在り方 —』

法学部法律学科3年 稲垣 志歩子

『コンビニという小宇宙 — 個人的な欲求を広げる空間 —』

文芸学部ヨーロッパ文化学科4年 福島 希実子

2009年度 学生活動奨励賞（学生部長賞）受賞者決定！（四大戦関係）

「学生活動奨励賞」は公認団体・サークルを問わず文化活動・体育活動で活発な活動を行っている団体・個人、四大学運動競技大会一般種目での優勝団体・個人、ボランティア・芸術・学術等の文化活動で功績を挙げた団体・個人を対象に授与することで、学生活動の更なる活性化を図ることを目的としたものです。

1月に開催予定の表彰式に向け現在選考中で、受賞者には村瀬学生部長より表彰状と副賞が授与されます。既に決定している四大戦関係の表彰予定者は下記のとおりです。

一般種目		《第60回四大学運動競技大会》	
「硬式庭球男子ダブルス」		どっきどき♥ママレードBOYS	落合正悟（経3F）・小山慶一郎（法1A）
「軟式庭球男子ダブルス」		チーム松山	石川 亮（経1J）・武田元紀（文1E）
「軟式庭球混合ダブルス」		ディーゼル	神山将士（経2A）・山崎奈々（文2F）
「サッカー」		ONZE	
「男子バスケットボール」		大和	



吉村祥子さん『国際レスリング殿堂入り』！

本学経済学部卒業（1991年3月）の吉村祥子さんが、国際レスリング連盟（FILA）の殿堂入りを果たしました。1987年から始まった女子世界選手権に1996年まで9大会連続で出場し、1993～95年の3連覇を含む5回の優勝を果たしています。

大学在学中は、吉村さんが選手として本格的に活動を始めた時期に当たり、1987年のオスロ（ノルウェー）大会での

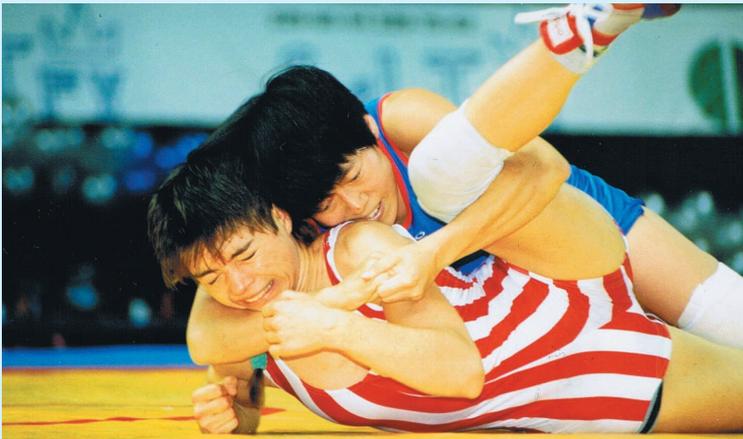


成城学園で行われた祝賀会でのワンショット（2009.11.28）

銅メダルを皮切りに、89年のマルティニ（スイス）大会、90年のルレオ（スウェーデン）大会での優勝、またサンキストカップ（アメリカ・フェニックス）での優勝があります。

FILA殿堂入りは、日本人の女子では浦野弥生さんに続いて2人目、世界の女子レスリングでは5人目となります。また、日本からの殿堂入りは、男子も含めると7人目です。女子レスリングの草創期に活躍し、その礎を築いた吉村さんに相応しい栄誉です。今後の指導者としての一層の活躍が期待されます。

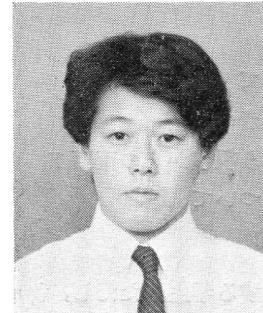
殿堂入りの表彰式は、2009年9月に開催された世界選手権（デンマーク）の期間中に行われました。



現役時代の吉村さん（上）

写真提供：日本レスリング協会

◎女子アマチュアレスリング世界選手権大会優勝



経済学部4年F組吉村祥子さんは、6月下旬よりスウェーデンのルレアで開催された第2回女子アマチュアレスリング世界選手権大会44kg級に日本代表選手として出場し、見事優勝の栄冠を手にした。昨年度の大会も吉村さんが優勝しており、2連覇という偉業をなし遂げた。

吉村さんの活躍を伝える本紙（1990.8.1）

平成21年度体育部連合会秋季主な成績 ※12月4日現在

合気道部	「関東学生合気道競技大会」	女子乱取個人戦 優勝 浅野愛美（文4B）
	「全日本学生合気道競技大会」	女子乱取個人戦 第2位 水落麻理子（社4F）
		男子乱取団体戦 第3位
	「関東学生合気道競技秋季定期戦」	男子乱取個人戦 優勝 吉見昌洋（法3A）
硬式庭球部（男子）	「第60回四大学運動競技大会」	女子乱取団体戦 第3位
		女子演武競技 対武器 優勝 長谷川有梨（社4I）・水落麻理子（社4F）組
	「東日本新人選手権」	男子乱取団体戦 優勝
		女子乱取団体戦 優勝
漕艇部	「関東女子タッチフットボール秋季リーグ戦」	男子演武競技 対武器 優勝 河合佑亮（法2C）・富樫和仁（経2B）組
		女子演武競技 対武器 優勝 小野寺友香里（法2H）・安居和圭巴（文3F）組
女子タッチフットボール部	「東西王座決定戦」	優勝 3位 関東代表選抜 6名選出
馬術部	「第60回四大学運動競技大会」	優勝
		女子シングルスカル 優勝 宮村知聖（経2E）
バドミントン部	「関東学生バドミントン秋季リーグ戦」	優勝
		男子6部優勝

12月祭が催されました

文化部連合所属各団体の日頃の活動の成果発表が各所で催されました。また、学生ホールには美術部によるクリスマス装飾も施され、季節を感じる素敵な催しとなりました。

期日	団体	内容	場所
11月28日	合唱団	第51回定期演奏会	五十周年記念講堂
12月6日	茶道部	定例茶会	五島美術館
12月12日	落語研究会	12月祭	002教室
12月13日	レストロアルモニコ管弦楽団	第41回定期演奏会	五十周年記念講堂
12月14日～15日	ギター一部	12月祭	大塚レッドゾーン
12月21日～27日	写真部	学外展	新宿SPACE・ZERO



年忘れ公演
(落語研究会)



定期演奏会
(レストロアルモニコ管弦楽団)



クリスマス展示 (美術部)



定例茶会 (茶道部)

第60回四大学運動競技大会展が開催されました



3号館学生ホールで開催されました



告知用横断幕

10月16日～18日にかけて我が成城大学にて開催された第60回四大学運動競技大会の当日の様子が、11月24日～11月30日の一週間にわたり展示という形で再現・一般公開されました。

今大会は記念すべき60周年の大会に該当し、記念行事として、四大学運動競技大会宣言(四大学運動競技大会の精神を今一度確認するとともに今後の更なる発展を祈念)が採択されました。また、最終日の駅伝競技では、「地域社会と一体化した駅伝」をテーマに成城の街中がコースとして選定され、地域住民の方々の惜しめない応援の中、選手が桜並木や銀杏並木を疾走する姿は大変清く、更には、スタート/ゴール地点となっていた大学中庭では、四大学の応援団による熱い応援合戦が繰り広げられ、60周年を飾る素晴らしい大会となりました。

今大会は、選手として参加した学生だけでなく、運営学生、応援者、関係教職員にとってもかけがえのないものとなり、その様子を広く成城大学関係者にも知ってもらいたいという思いで展示会が開催されました。開催期間中は、多くの学生や教職員が写真や映像の前に足を止めて、展示を楽しんでいました。



展示に見入る学生



スクリーンでは映像も流されました



教務部

卒業・修了確定者の発表について

大学及び大学院の卒業（修了）確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日 時	経済学部	2月23日(火)	10時00分
	文芸学部	2月24日(水)	10時00分
	法学部	2月24日(水)	10時00分
	社会イノベーション学部	2月23日(火)	10時00分
	大学院	2月24日(水)	10時00分
場 所	1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板(大学院掲示板)		

※掲示発表に氏名のない学生は、学生証を持参の上、教務部学務課で必要な指示を受けて下さい。

進級確定者の発表について

大学進級確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日 時	経済学部	3月11日(木)	10時00分
	文芸学部	3月12日(金)	10時00分
	法学部	3月13日(土)	10時00分
	社会イノベーション学部	3月15日(月)	10時00分
場 所	1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板		

※掲示発表に氏名のない学生は、学生証を持参の上、教務部学務課で必要な指示を受けて下さい。

平成21年度学年(後期)成績評価について

平成21年度卒業確定者には、成績表を3月23日(火)の卒業式当日に各担任等から手渡されます。また、来年度在学生には、成績評価をCampus Square for Webで3月24日(水)から開示する予定です。

平成21年度学年(後期)成績の成績評価問い合わせ及び成績表の交付等については、後日、掲示等にて周知します。

【保護者の皆様へ】

本学では成績評価をCampus Square for Webで開示しておりますので、成績をご覧になりたい保護者の方は、お子様に尋ね下さい。なお、遠隔地等で離れてお暮らしの場合等は、事情を確認した上で開示いたしますので、教務部学務課までご連絡下さい。(学生の皆さんは、履修の手引の成績欄に記載しているとおりですので、本件についてご了承願います。)

教務部学務課連絡先：03-3482-9054

平成21年度卒業・修了確定者の証明書交付について

平成21年度卒業・修了確定者の証明書(卒業・修了・成績)は、申込日時によって手続き方法、交付日が異なりますので、希望者は以下のとおり手続きを行って下さい。

卒業式・学位記授与式(3月23日)当日に証明書交付を希望する場合

※申込期間：

【和文】卒業・修了確定者発表日～3月20日(土)13時00分まで

【英文】卒業・修了確定者発表日～3月15日(月)16時30分まで

※申込方法等：

【和文】証明書自動発行機の「卒業(修了)確定者証明書予約申請」画面にて希望する証明書を選択すると証明書交付願(予約票)が発行されます。その予約票と引き換えに卒業式当日、教務部学務課で証明書を受け取って下さい。

【英文】証明書自動発行機にて手続き後、3月15日(月)までに教務部学務課に予約票を必ず提出して下さい。予約票は確認後、返却します。その予約票と引き換えに卒業式当日、教務部学務課で英文証明書を受け取って下さい。

※郵送による証明書受取希望者は教務部学務課に、その旨を申し出て下さい。

卒業式・学位記授与式以降に申請手続きをする場合

(1) 卒業式当日(3月23日)に申請する場合(翌日交付)

※申込方法等：自動発行機の卒業生・一般用画面にて希望する証明書を選択し、申込書を発行して下さい。その申込書に必要事項を記入のうえ、教務部学務課に提出して下さい。受取は翌日以降となります。なお、申込時に本人確認を行いますので学生証等身分証明書を持参下さい。

※郵送による証明書受取希望者は教務部学務課に、その旨を申し出て下さい。

(2) 3月24日(水)以降に申請する場合(当日交付)

※申込方法等：上記(1)と同様です。教務部学務課にて平日16時00分まで、土曜日12時30分までに受付したものは当日交付とします。但し3月27日(土)は正午までに受付したものに限り当日交付とし、正午以降に受付したものは翌日(月曜日)交付となります。また大学に来られない場合は、郵送の受付ができます。詳細は成城大学ホームページ(<http://www.seijo.ac.jp/>)から「卒業生の方へ」→「卒業生の証明書発行」を参照して下さい。

注) 英文証明書の交付は、3月16日(火)以降手続きした場合、1週間程度(3月24日以降)かかります。

国際交流室

2010年度 交換留学生募集要領

1. 交換留学先／募集人員：

国名	大学名	略称	募集人数
アメリカ	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校	UWM	1名
アメリカ	モンタナ大学	UM	2名
アメリカ	サンディエゴ州立大学	SDSU	2名
フランス	ストラスブール大学	UdS	1名
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	KUL	2名
イギリス	シェフィールド大学	US	2名
合計			10名

2. 留学期間：2010年9月～2011年7月

3. 応募書類：2009年12月1日（火）～（国際交流室）

4. 説明会：2009年12月1日（火）12時10分～13時 3号館312教室

4. 応募受付：2010年1月7日（木）～2010年2月1日（月）（国際交流室）

5. 応募資格

	学部生		大学院生	
	TOEFL-IBT	TOEFL-PBT	TOEFL-IBT	TOEFL-PBT
UWM	61	500		
UM	61	500	70	525
SDSU	79	550	79	550
UdS	学部・大学院ともに仏検2級一次試験合格以上または、DELTA A2以上			
KUL	71	527	71	527
US	79	550	79	550
	または、学部・大学院ともにIELTS6.0以上（但し、学科別に受講許可のスコアが異なりますので、事前英語研修の受講と修了試験で所要のスコアを得る必要があります）			

6. 併願：英語受験の留学先については、順位を付けて第3希望まで可とします。

7. 選考方法：書類審査、筆記試験（英語、仏語）、面接試験

8. 試験日：2010年2月15日（月）時間（予定）、場所は追って通知します。

アメリカ英語短期研修募集要領

実施校：アリゾナ州立大学（アリゾナ州・テンピ）

実施期間：2010年2月9日（火）～3月14日（日）34日間

旅行代金：579,000円

募集人数：20名（最少催行人数：1名）

フランス語短期研修募集要領

実施校：西部カトリック大学（フランス・アンジェ）

実施期間：2010年2月13日（土）～3月8日（月）24日間

旅行代金：543,000円

募集人数：20名（最少催行人数：10名）

中国語短期研修募集要領

実施校：復旦大学（中国・上海市）

実施期間：2010年2月20日（土）～3月20日（土）29日間

旅行代金：254,140円

募集人数：10名（最少催行人数：1名）

ドイツ語短期研修募集要領

実施校：ドレスデン工科大学（ドイツ・ドレスデン）

実施期間：2010年3月1日（月）～3月27日（土）27日間

旅行代金：389,000円

募集人数：15名（最少催行人数：4名）

カナダ英語短期研修募集要項

実施校：アルバータ大学エクステンションセンター（カナダ・エドモントン）

実施期間：2010年7月28日（水）～8月19日（木）24日間

旅行代金：約580,000円

宿泊先：大学寮 2週間 / ホームステイ 1週間

募集人数：20名（最少催行人数：10名）

申込締切：2010年4月23日（金）

各短期語学研修は、個別に申込締切日が定められていますので、希望者は早めに国際交流室まで申込書を提出してください。

平成21年度学事・行事暦

- 12月21日(月) 文芸学部卒業論文提出締切 16:30
法学部卒業論文提出締切 16:30
- 12月23日(水) [天皇誕生日]授業実施
- 12月24日(木) 祝日授業実施に伴う休講日
- 12月25日(金) 冬季休暇
～1月6日(水)
- 1月7日(木) 授業開始
- 1月13日(水) 社会イノベーション学部卒業研究提出締切 16:30
- 1月14日(木) 経済学部卒業論文提出締切 16:30
月曜日の振替授業日
- 1月15日(金) 後期授業終了
- 1月16日(土) 大学入試センター試験
～1月17日(日)
- 1月18日(月) 学年末定期試験開始
- 1月30日(土) 学年末定期試験終了
- 2月10日(水) 入学試験：社会イノベーション学部
↓
：文芸学部
：経済学部
：法学部
- 2月11日(木)
- 2月12日(金)
- 2月13日(土)
- 2月23日(火) 卒業確定者発表 10:00
経済学部／社会イノベーション学部
- 2月24日(水) 卒業確定者発表 10:00
文芸学部／法学部／大学院
- 3月11日(木) 進級確定者発表 経済学部 10:00
- 3月12日(金) 進級確定者発表 文芸学部 10:00
- 3月13日(土) 進級確定者発表 法学部 10:00
- 3月15日(月) 進級確定者発表 社会イノベーション学部 10:00
- 3月23日(火) 卒業式
大学（経済学部／法学部）於：五十周年記念講堂10:00
大学（文芸学部／社会イノベーション学部）於：五十周年記念講堂12:30
大学院学位記授与式 於：007教室 15:00



Campus Seijo Information

主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03-3482-9045
		学務課	03-3482-9054
	学生部	学生課	03-3482-9081
		学生相談室	03-3482-9086
		大学保健室	03-3482-9085
		トレーニングセンター	03-3482-5790
		キャリア支援部	03-3482-9063
		国際交流室	03-3482-9020
		企画調整室	03-3482-9031
		大学図書館	03-3482-3555
		メディアネットワークセンター	03-3482-2165
		総務課	03-3482-2101
		管理課	03-3482-9239
		入試広報部	03-3482-9100
		経済学部	03-3482-9403
		文芸学部	03-3482-9412
	学 園 関 係	法学部	03-3482-9644
社会イノベーション学部		03-3482-9764	
共通教育研究センター		03-3482-9556	
非常勤講師控室		03-3482-9007	
会計課		03-3482-1302	
管財課		03-3482-1409	
学園正門案内所		03-3482-1452	
伊勢原総合グラウンド		0463-93-0771	

〈サービス施設（トレーニングセンター、メディアネットワークセンター・オープnrーム、図書館）の閉館日〉

日曜・祝日、入試・卒業式・入学式当日

※詳細は、掲示・Campus Square for Web等で確認してください。

〈サービス施設の年末年始等予定〉 冬季閉館：12月24日(木)～1月6日(水)

■ トレーニングセンター

1月7日(木)～4月10日(土)：10時～18時開館

■ メディアネットワークセンター・オープnrーム

1月7日(木)より通常通り

■ 図書館

1月7日(木)より通常通り

1月16日(土)、17日(日)は臨時閉館いたします。

※冬休み貸出図書返却期限：1月14日(木)

※春休み貸出開始：1月29日(金)

卒業記念パーティー開催のお知らせ

～成城大学卒業記念パーティー実行委員会～

昨年度ご好評を頂きました卒業記念パーティーが今年度も卒業生からのご要望で開催される運びとなりました。大学生活最後の『思い出』をお届け致します。

日 程：3月23日(火) 卒業式当日

開場…17:30

開宴…18:00(約2時間)

場 所：セルリアンタワー東急ホテル

B2F ボールルーム

(渋谷駅西口より徒歩5分)

参加対象：平成21年度卒業生

会 費：予約… 7,000円(振込)

当日… 10,000円

申込方法：12月上旬送付予定のダイレクトメールにて詳しいご案内をいたします。

問合せ先：成城大学卒業記念パーティー実行委員会

Tel：03-3482-9414

メールアドレス：seijo-sotsupa@live.jp

平成21年度卒業式(大学) / 学位記授与式(大学院)のお知らせ

卒 業 式

3月23日(火)

経済学部 / 法学部

開 式：10時00分～

文芸学部 / 社会イノベーション学部

開 式：12時30分～

式 場：五十周年記念講堂

学位記授与式

3月23日(火)

開 式：15時00分～

式 場：7号館007教室

※修了確定者は、リハーサルをおこなうため

開式時刻の30分前までに式場に集合して下さい。

編集後記

●先日、2010年FIFAワールドカップの1次リーグ組み合わせ抽選がおこなわれた。日本は世界ランキングで遥かに勝るオランダ、デンマーク、カメルーンと同組。ん～、お気の毒様です…と正直人事のように思ってしまった。高さ、体幹、スピード、どれをとっても分が悪い。とは言っても、成人と赤子の戦いではなく、同じ生身の人間で且つ、基礎固めの出来た者同士が組織をもって戦うのだから勝機は必ずあるはず。代表選手は戦う勇姿と決定力を我々に見せて欲しい。やっとの思いで掴んだW杯出場の切符を、怖気づいて湿らせるほど日本人の魂は腐ってはいないだろう。挑む姿勢は人を勇気づける。(H.S.)



～今号の表紙～

凍てつく川の船着場で
カルガモが羽を休めていました。
(戸田ポートコースにて)
撮影：大原(学生部)

学生生活 225号

発行日 平成21年12月20日

編集・発行 成城大学・学生部

〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

編集責任者 村瀬 鋼

編 集 中村睦久・福室米太郎・佐藤英之

印 刷 株式会社 芳文社